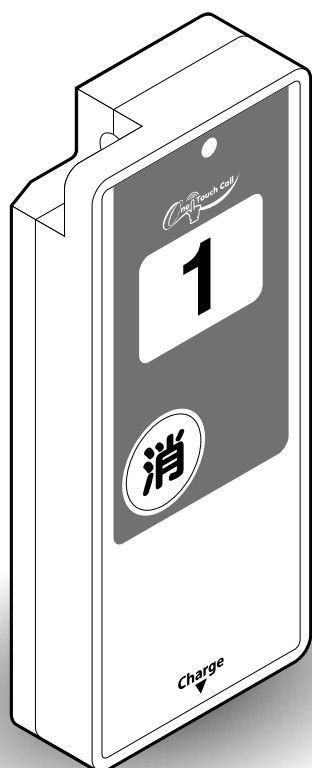




取扱説明書



このたびはワンタッチコールをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この説明書をよくお読みになり正しくご使用下さい。
お読みになった後は大切に保管して下さい。

目次

安全上のご注意	1～2
各部の名称と使い方	3～4
ご使用になる前に	
●受信機の充電・・・・・・・・・・	5
●送信機の電源の入れ方・・・・・・	6
ご使用方法	
●受信機の呼出し・・・・・・・・・・	7
●受信機の再呼出し・・・・・・・・・・	8
受信機の設定	9～10
受信機の電池パック交換	11
その他の便利な機能	12
故障かな？と思ったら	13
お手入れの方法	13
仕様	14
保証とアフターサービス	14
保証書	裏表紙

【ワンタッチコール】

- 送信機・・・・・・・・・・WTR
- 受信機・・・・・・・・・・WRE
- 受信機専用充電スタンド・・・WCH
- 中継機（オプション）・・・・WRP

安全上のご注意

- ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守り下さい。

⚠ 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

⚠ 注意 人が傷害を負う可能性および物的傷害の発生が想定されます。

⚠ 警告

絶対に分解したり、修理・改造しないで下さい。
感電や火災の原因となります。



分解禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電の原因となります。



濡れ手禁止

電源プラグは、引っ張ったり、たばねて使用しない。
発熱するおそれがあり、火災や焼損の原因となります。



禁止

電源プラグの刃および刃の取付け面にほこりが
付着しないよう定期的に掃除して下さい。
大量のほこりが付着しますと火災の原因となります。(トラッキング火災)



禁止

製品に水や洗剤をかけないで下さい。
ACアダプターの設置ならびに充電器の設置は水のかからない
場所で必ず行い、湿気の多い場所には設置しないで下さい。
感電や火災の原因となります。



水まわり禁止

充電スタンドの中に「クリップ」「スプーンなどの金属製食器」
「その他貴金属」を落とさないで下さい。
万が一落下した際は、電源コネクタを外してからお取り下さい。
感電やショートの原因となります。



必ず守る

付属のACアダプター以外を使用しないで下さい。
本機はリチウム電池専用に設計されています。
別のものを使用すると火災の原因となります。



禁止

異常が発生したら電源プラグを抜く。

「おかしい？」と思った症状がある場合には、電源プラグを抜き、
お買い上げ店へ連絡して下さい。



電源プラグを抜く

⚠ 注意

付属の電池パック(リチウム電池)は絶対に分解しないで下さい。



分解禁止

交換用電池パックは指定品をご使用下さい。

詳しくはP11を参照して下さい。



必ず守る

交換した電池パックはご使用になられる地域の処理条例に従って破棄して下さい。



必ず守る

ワンタッチコールシリーズは、特定小電力(429MHz帯)を利用した無線機です。
設置場所周辺の電波状態、建物の構造により正しく受信されないことがあります。

おかしいと感じたら販売店へ連絡して下さい。



必ず守る

ワンタッチコールシリーズは、販売時に各店舗別に周波数の認識コードを割り当て、近隣店舗どうしの誤動作を防止しております。
移転・移設の場合には、必ずお買い上げ店または弊社までご連絡下さい。



必ず守る

転売はなさないで下さい。

各店舗別に認識コードが設定されています。
転売後に他店へ電波障害を及ぼすことが想定されます。



必ず守る

各部の名称と使い方

ワンタッチコール送信機

呼出し番号

呼出しをする
受信機の番号。

LED(赤)

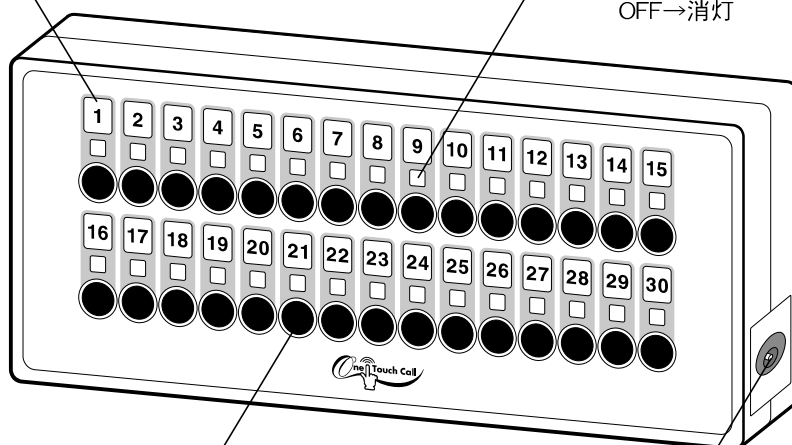
ON→点灯
OFF→消灯

呼出しボタン

受信機を呼出します。
ON⇄OFFの切替で操作します。

電源コネクタ

付属のACアダプターを
接続します。



ワンタッチコール受信機

消ボタン

呼出し中のパイプと音を
停止します。
設定変更に使用します。

受信機接点

充電をする時に
この部分を下にして
充電スタンドに差し
込みます。

パイロットランプ

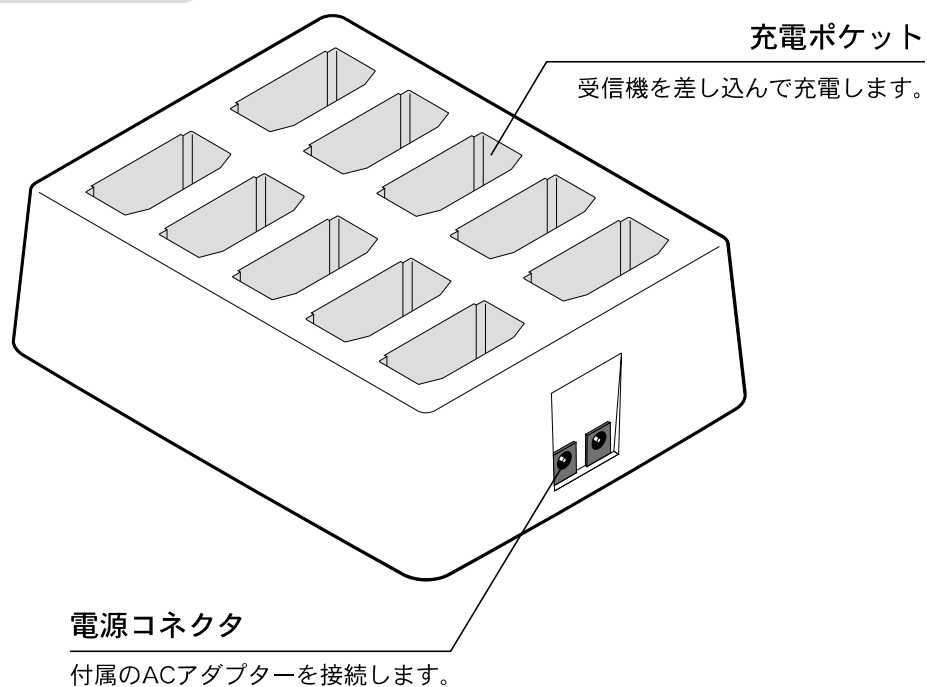
充電中→赤・点灯
充電完了→緑・点灯
待機中→消灯
呼出しを受信→緑・点滅
充電の残量が少ない→赤・点滅

呼出し番号

呼出される受信番号



専用充電スタンド

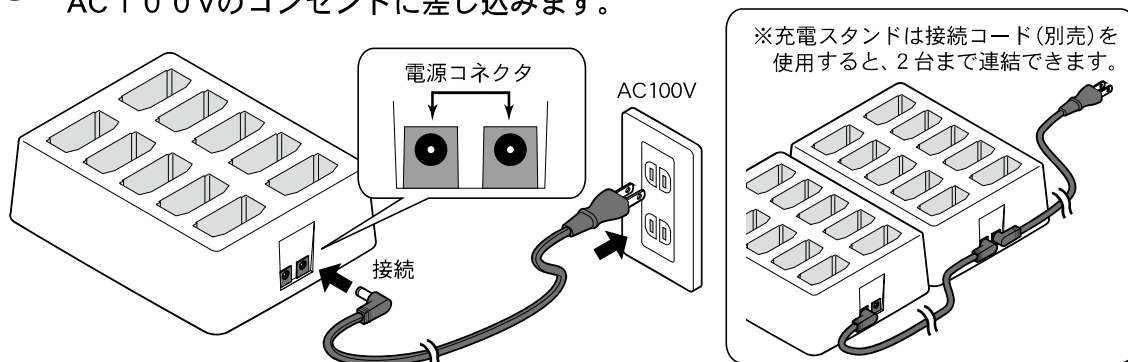


ご使用になる前に

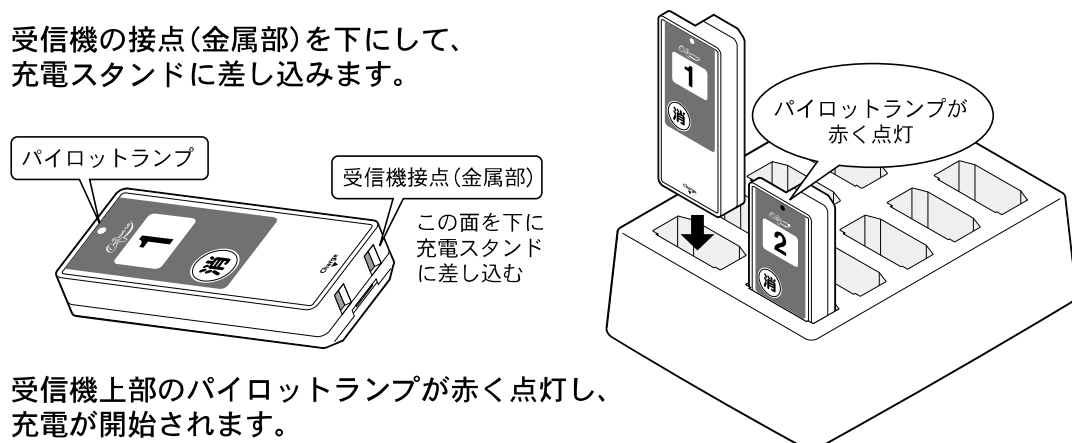
受信機の充電

※受信機は下記の操作で充電してからご使用下さい。

- 1** 充電スタンドの電源コネクタに付属のアダプターを接続し、AC100Vのコンセントに差し込みます。

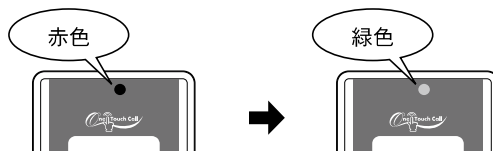


- 2** 受信機の接点(金属部)を下にして、充電スタンドに差し込みます。



- 3** 充電中のパイロットランプが、赤色から緑色に変われば充電完了です。(3～4時間で充電します)

※ON・OFFのスイッチはありません。



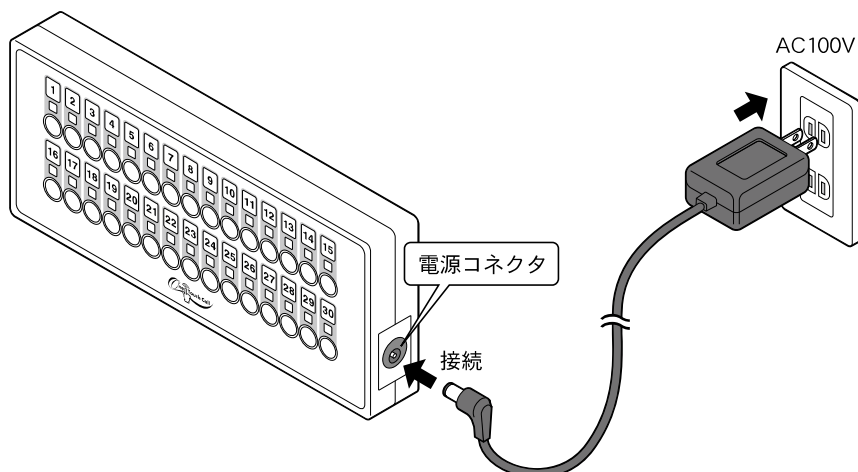
- 4** 充電スタンドから受信機を抜くとパイロットランプ(緑色)が消え、受信モードになります。



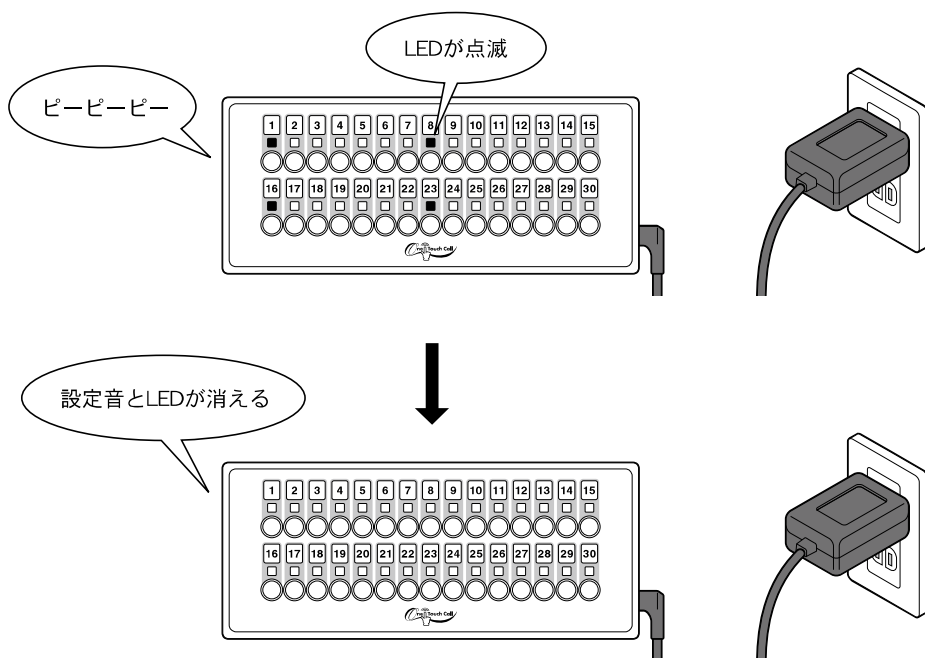
送信機の電源の入れ方

※ON・OFFのスイッチはありません。

- 1 送信機の電源コネクタに付属のアダプターを接続し、AC100Vのコンセントに差し込みます。



- 2 「ピーピーピー」と動作確認の設定音が鳴り、LEDが数秒間点灯して消えます。

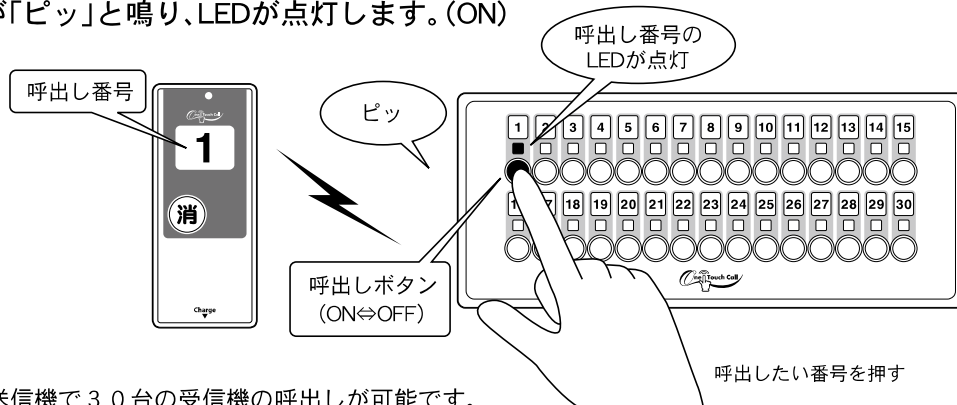


⚠ 注意 電源プラグを差し込んでも、この状態にならない場合は故障が考えられます。

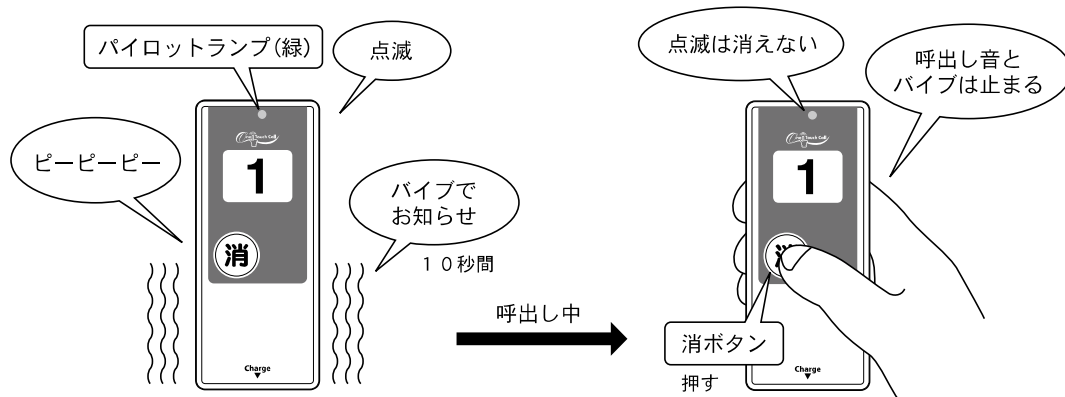
ご使用方法

受信機の呼出し

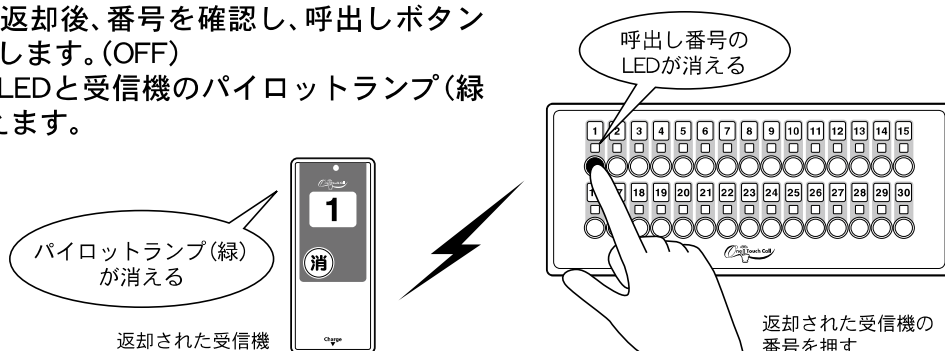
- 1** 呼出しをする受信機番号の呼出しボタンを押します。
送信機が「ピッ」と鳴り、LEDが点灯します。(ON)



- 2** 呼出された受信機はパイロットランプ(緑色)が点滅します。
同時に「ピーピーピー」と呼出し音が鳴り、パイプ(10秒間)でお知らせします。



- 3** 受信機の返却後、番号を確認し、呼出しボタンを再度押します。(OFF)
送信機のLEDと受信機のパイロットランプ(緑色)が消えます。



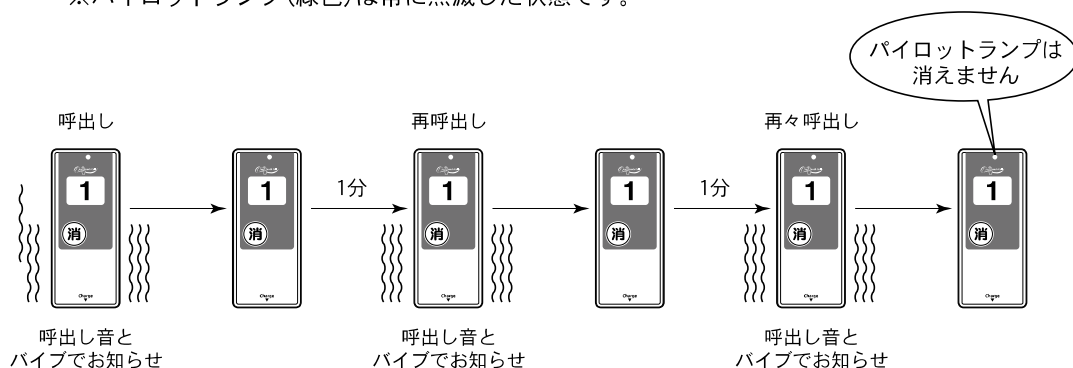
受信機の再呼出し

自動

送信機からの呼出しに気付かれなかった場合、または受信機返却後の消し忘れ防止に再呼出し機能が作動します。

※受信機が1分間隔で2回、再呼出しをお知らせします。

※パイロットランプ(緑色)は常に点滅した状態です。

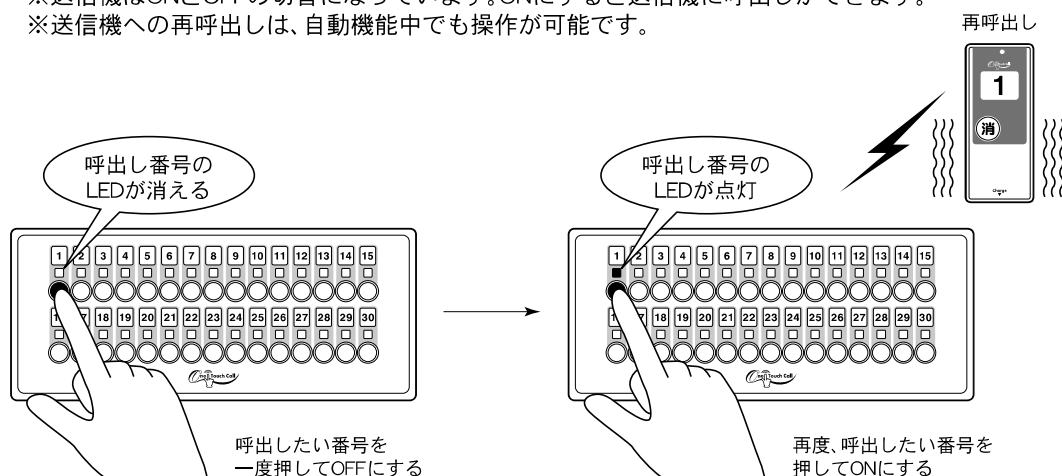


手動

送信機から再呼出しをする場合、呼出しボタンを一度押してLED表示を消します。(OFF) 再度ボタンを押して呼出します。(ON)

※送信機はONとOFFの切替になっています。ONにすると送信機に呼出しができます。

※送信機への再呼出しは、自動機能中でも操作が可能です。



⚠ 注意

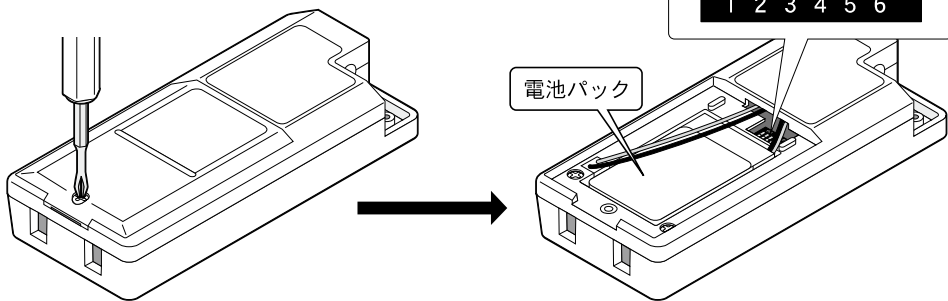
自動で再呼出しが終了しても、送信機のLEDと受信機のパイロットランプ(緑色)は消えません。必ず、送信機で呼出しボタンを押してOFFにしてください。

受信機の設定

呼出し表示 をご希望の設定に変更できます。

●設定スイッチの場所

受信機の裏面にある電池蓋をドライバーで開けます。
電池パックの右上の奥に設定スイッチ(ディップスイッチ)
があります。【1～6の数字】



⚠ 注意 設定スイッチ(ディップスイッチ)の4番以外は工場設定用ですので触らないで下さい。

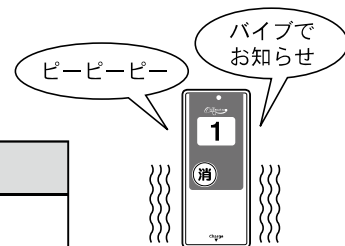
●設定内容

設 定	1	2	3
内 容	パイプのみ	呼出し音のみ ピーピーピー	パイプと呼出し音 ピーピーピー

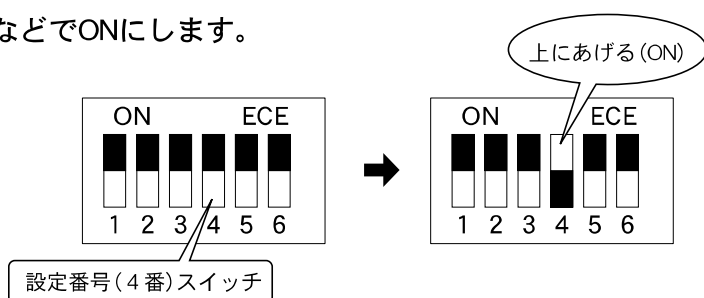
※パイロットランプ(緑色)はいずれの設定でも点滅します。

●出荷時は下記の設定になっています。

機 能	設 定	内 容
呼出し表示	3	パイプと呼出し音

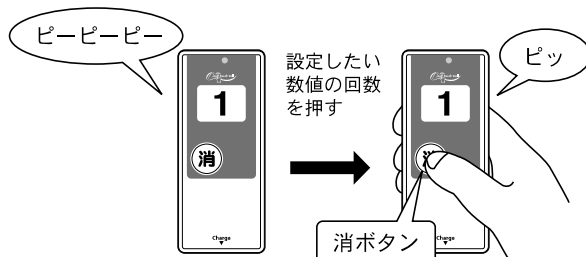


- 1** 4番のスイッチを細い棒などでONにします。

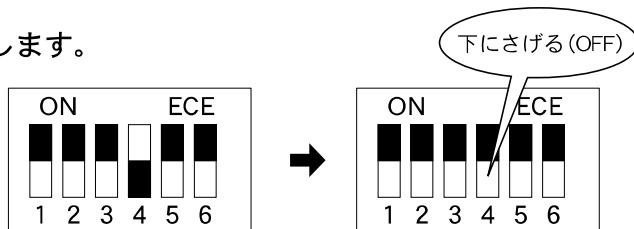


- 2** 「ピーピーピー」と鳴っている間に、設定したい数値の回数を消ボタン (紫色) で押します。

※設定… 1 回押す → バイブのみ
… 2 回押す → 呼出し音のみ
… 3 回押す → バイブと呼出し音



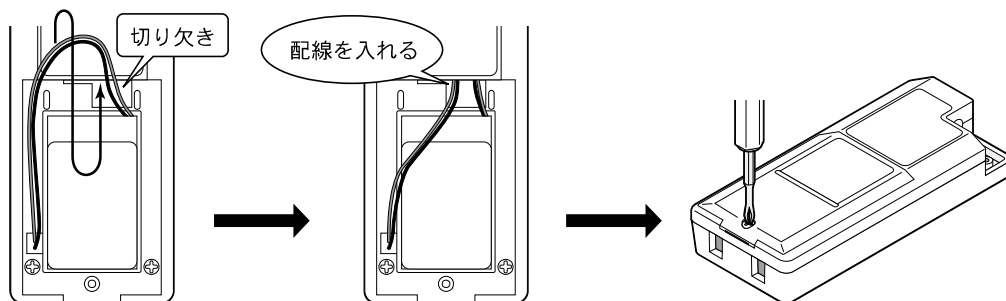
- 3** 設定完了後、スイッチをOFFにします。



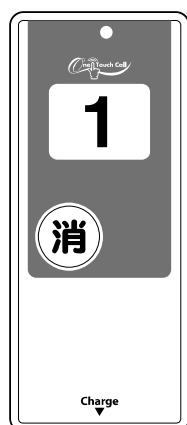
スイッチをOFFにすると、設定された数値を「ピッ」音の回数でお知らせします。



- 4** 電池パックの配線を上部の切り欠きに入れ、電池蓋をしてドライバーでネジ止めします。

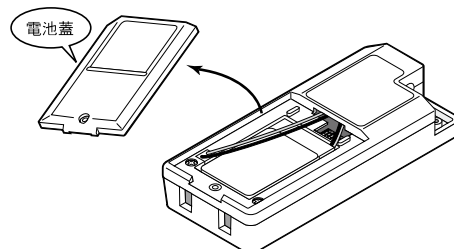


受信機の電池パック交換

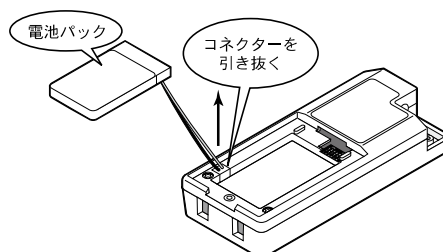


- 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに1回で使える時間が次第に短くなっていきます。
- 1回で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったら電池パックの寿命が近づいています。早めに交換することをお勧めします。
- 電池パックの寿命は約1年です。但し、使用状況により短くなることがあります。
- 電池パックは専用電池ですので、販売店にお問い合わせ下さい。

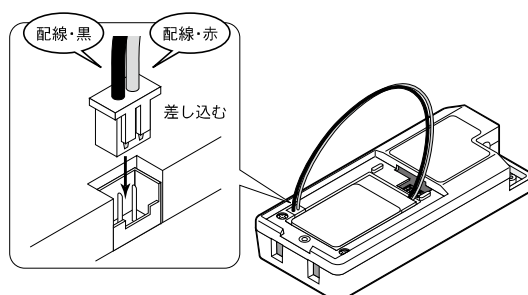
- ① 受信機裏面の電池蓋をドライバーで開けます。



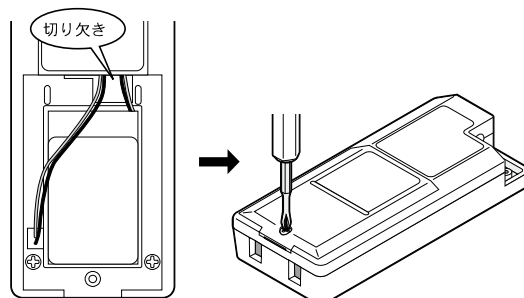
- ② コネクターを引き抜き、古い電池パックを取り出します。



- ③ 新しい電池パックのコネクターを図のように差し込みセットします。



- ④ 電池パックの配線を上部の切り欠きに入れ、電池蓋をしてドライバーでネジ止めします。

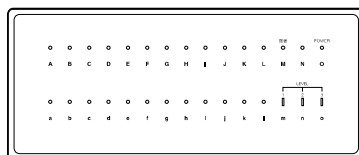


その他の便利な機能

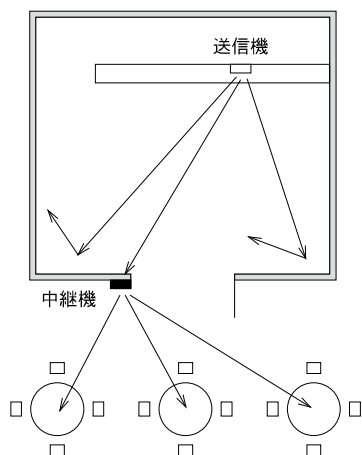
中継機の設置

※オプション対応となります。

- 中継機を設置すると、送信機からの呼出しエリアを拡げることができます。
(約150m・使用状況により変更)
- 電波の届きにくい場所への呼出しもスムーズにできます。
- 屋外や店舗設計の複雑な場所に最適です。

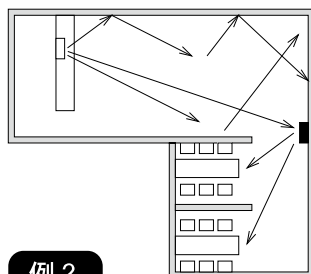


※中継機は別売です。



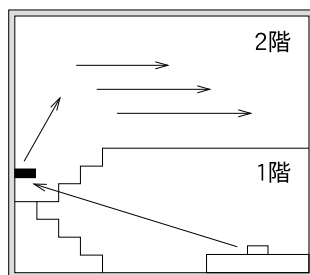
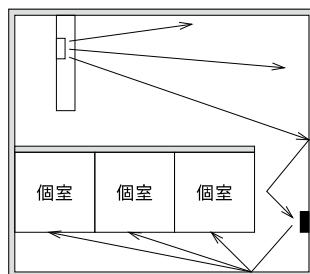
例 1

室内と外部のオープンテラスや駐車場など、電波の届きにくい場所に使用します。



例 2

カギの手に曲ったレイアウトの室内や個室を有する店舗など、今まで電波の届きにくかった場所での使用が可能になります。



例 3

2階への発信も可能です。

故障かな？と思ったら

●修理を依頼する前に、下表を参考にしてもう一度確認して下さい。

こんなときは	考えられる原因	どうすればいいの？
番号キーを押しても送信機が反応しない。 LED(赤ランプ)が点灯しない。	イ) ACアダプターの電源プラグがコンセントよりはずれている。 ロ) ACアダプターのプラグが送信機の電源コネクタより抜けている。 ハ) ACアダプターの線が断線している。	イ) 電源プラグを電源コンセント(AC100V)にしっかり差し込みます。 ロ) プラグを送信機の電源コネクタにしっかり差し込みます。 ハ) 販売店にご相談下さい。
受信機が受信しない。	イ) 受信機が充電されていない。 ロ) 受信範囲を超えている。 ハ) 中継機の電源が入っていない。 (中継機使用のユーザー様のみ) ニ) 送信機のバンクもしくはチャンネルが変わっています。	イ) 充電スタンドを使い、充電をします。(3~4時間で充電完了です。) ロ) 受信範囲は約150mです。(使用条件により異なります。中継機をご利用下さい。P12参照) ハ) 中継機の電源ランプが点灯しているか確認下さい。 ニ) 販売店にご相談下さい。
受信機にバラつきが出る。 (鳴るものと、鳴らないものがある。)	イ) 受信機が充電されていない。	イ) 充電スタンドを使い、充電をします。(3~4時間で充電完了です。)

※上記の項目をチェックして直らない場合は、販売店にご連絡下さい。

お手入れの方法

- 本体の汚れは、乾いた柔らかい布で軽く拭き取って下さい。
- 汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭き取って下さい。
- 噴霧式(スプレーなど)業務用洗剤は使用しないで下さい。
- ベンジンやアルコールなどは引火性があるので、使用しないで下さい。

仕 様

■送信機

型 式	WTR
電源電圧	DC6V-1A
送信周波数	429MHz帯(特定小電力型)
送信出力	10mW
番 号	0～99まで設定可能
使用温度	0℃～40℃
重 量	230g
サイズ(mm)	W220×H93×D29

■受信機

型 式	WRE
電源電圧	3.7Vリチウムポリマー充電池／容量450mAh
充電時間	約3～4時間(ACアダプター仕様により異なる)
受信周波数	429MHz帯(特定小電力型)
使用温度	0℃～40℃
重 量	50g(充電池含む)
サイズ(mm)	W43×H100×D18

■受信機専用充電器

型 式	WCH
電源電圧	DC5V-4A
充電方式	接点充電
使用温度	0℃～40℃
重 量	595g
サイズ(mm)	W144×H60×D185(本体のみ)

■中継機(オプション・別売)

型 式	WRP
電源電圧	DC6V-1A
送信周波数	429MHz(特定小電力型)
消費電力	1.5W/1A
送信出力	10mW
使用温度	0℃～40℃
重 量	235g
サイズ(mm)	W220×H93×D29

保証とアフターサービス(必ずお読み下さい)

【保証書(一体)】

保証書はこの取扱説明書の裏表紙に記載されています。お買い上げ日、販売店名など記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管して下さい。保証期間はお買い上げの日から一年です。

【修理を依頼されるときは】

「故障かな?と思ったら」(13ページ)の項目を調べていただき、なお異常が認められる場合には使用を中止し、電源プラグを抜いてお買い上げの販売店にご連絡下さい。

【保証期間中】

保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示下さい。

【保証期間が過ぎてるときは】

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談下さい。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

【修理料金のしくみ】

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

保証書

【保証規定】

- 〔1〕保証期間内「お買い上げより1年間」に正常なる使用状態において、万一故障・破損した場合に保証いたします。
- 〔2〕修理の必要が生じた場合は、製品に本証(写し)を添えて、取り扱い販売店または弊社へご郵送または宅配便でお送り下さい。
- 〔3〕修理依頼品の送料はお客様の負担となります。
- 〔4〕保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
- イ)誤用・乱用及び取扱い不注意による故障
 - ロ)火災・震災・水害・落雷、その他天変地異による故障
 - ハ)不当な修理や改造および異常電圧に起因する故障
 - ニ)使用中に生じたキズなどの外観上の変化
 - ホ)消耗品および付属品の交換
 - ヘ)本証の提示が無い場合および必要事項(取付日・販売店名)の記入がない場合
 - ト)異物や水などの液体が内部に入った場合
 - チ)熱による変形
 - リ)落下による破損
- 〔5〕本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしませんので大切に保管下さい。
- 〔6〕機器の故障は保証の対象ですが、電波によるトラブルおよび障害については保証の対象外となります。

※この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

ワンタッチコール	
保証期間	年 月 日 ~ 年 月 日
お 客 様	氏 名
	住 所
	電 話
販 売 店	
総販売元	株式会社パシフィック湘南 〒253-0042 神奈川県茅ヶ崎市本村5-10-10 TEL. 0467(50)6555 FAX. 0467(50)6560